

センターだより

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

第9号

平成31(2019)年2月12日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

平成30年度 吹田市立教育センター 教育研究報告会 御礼

平成31年1月30日(水)に夢つながり未来館 ゆいぴあ にて、吹田市立教育センター 教育研究報告会を開催し、各学校・園から264名の教職員の参加がありました。

3つの分科会において、各学校・園や小学校教育研究会、そして教育センターの研究グループなど、合計19の団体から、実践や研究の成果を報告いただきました。

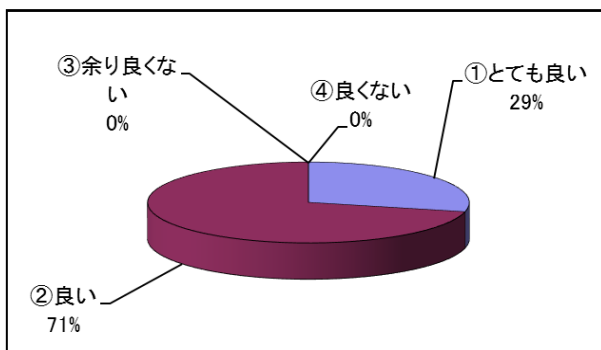


この報告会で発信いただきました研究成果を、参加された教職員の方々を中心に、各学校・園で共有し、これからの吹田の教育に生かしていただくよう、お願いいたします。

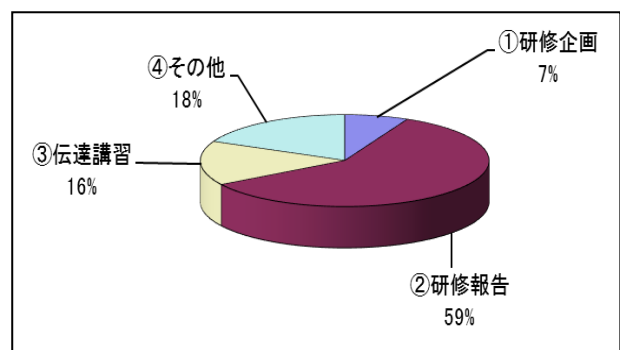
報告いただきました各団体におかれましては、発表の準備や資料の作成等、御協力いただきありがとうございました。また、当日の運営スタッフとして御助力いただいた先生方にも感謝申し上げます。

〈教育研究報告会アンケートより〉

★本日の報告会の内容はどうでしたか



★この報告会の事後活用について



★今日の報告会の学び・感想等

アンケートの結果では「とても良い」「良い」を合わせて、全教職員から発表内容について肯定的な回答をいただきました。

- ・各校・各研究グループの具体的な取り組みがわかり大変良かったです。特に千里丘北小学校の取り組みは、支援学級の様々な経験からとても大切だと改めて思いました。是非自校でも取り組みたいと思いました。
- ・道徳の評価については、自校でも検討を重ねているところなので参考になりました。思考スキル等について校内で話をしていますが、今回いろんな学校の話聞いて、自分自身こんな場面でこういうふうに授業をつくっていけると、アイデアがうかんできたのでやってみようと思います。
- ・新学習指導要領を前提とした研究の取組について報告を聞いて、いろいろ学ぶべきことが多く、今後の校内での研究の進め方の参考になりました。ありがとうございました。
- ・私はこども園で働いているのですが、小学校などの話もたくさん勉強になり、園でも参考、実践したいと思います。特に食育、図書、発達理解などは密に関係しているので、参考になりました。
- ・どの報告も大変興味深いもので参考になりました。このように吹田市内の実践の財産を伝えられる場があることは素晴らしいことだと思います。

平成30年度 吹田市教育委員会 委嘱研究学校 高野台小学校の研究に学ぶ



昨年度より委嘱研究学校となった高野台小学校は、「主体的・対話的に学び合い、深く考えることを通して、よりよく生きようとする子～主体性と対話的な活動を重視した授業の創造～」をテーマに研究を進めています。

平成30年11月13日（火）、茨木市立春日小学校校長の松元 利男 先生を講師に迎え、道徳教育研修会が開かれました。

4年1組学級で石田 友美 教諭を授業者として「自分のよさを見つけてのばす～自分の特徴に気づき、長所を伸ばすこと～」を主題に、教材『花をさかせた水がめの話』で研究授業が行われました。「資料の精選・資料提示の工夫」「導入の工夫」「主体的・対話的な学びにつながる発問の工夫」「板書の工夫」の4つの工夫を研究の視点に、校内教職員のみならず、2年目教員対象のステップアップ研修Ⅰ受講者や道徳の取組を進めている他校の教員まで多くの参観者に囲まれながら、活気ある研究授業・研究協議会となりました。

研究授業の参観にあたっては2色の付箋（緑：成果、黄：課題）が教室前に用意されていました。研究協議会では4つの研究の視点にそってグループで同じ色の短冊にまとめながら、青の短冊には講師の先生に聞いてみたいこともまとめ、拡大された指導案の横に緑・黄・青の3色の短冊を位置付けて検証するものでした。研究授業から研究協議会まで一貫した視点で連動的に進められた研究スタイルに、高野台小学校の研究の深さを感じさせられました。

講師の松元先生からは、

○短所についてしっかり受け止めながら改め、長所を伸ばすことは、中学年から取り組むことが大切である。

○自分自身を見つめ直す意味で、「元気がわいてきた」という言葉を子供から出せたら目標達成である。

○着目する児童（焦点化児童）に意図的に発表させることも、研究を進めていく上では大切である。

等の助言がありました。さらに、教科書『みんなの道徳』についての話もあり、編集の基本方針からページレイアウトの意図、教材資料の効果的な使い方まで、教材活用の視点から道徳の授業づくりについて幅広く具体的な内容となり、高野台小学校の校内研究がさらに深まるものとなりました。



このように充実した研究を進めていった高野台小学校の研究成果として、先日1月30日（水）に開催された教育研究報告会において、「主体性と対話的な活動を意識した道徳授業づくり～振り返りと評価の連動～」をテーマに報告がありました。今年度の研究成果から来年度へのさらなる研究の深まりを感じさせる内容からも、今後の高野台小学校の取組に期待が膨らみます。



情報教育機器の利活用について～Skype for Business 編～

今回は、教職員用の着脱式ノートパソコンにインストールされている「Skype for Business」を紹介します。インターネット経由で音声またはビデオ通話ができるソフトウェアです。着脱式ノートパソコンに小型のマイクやスピーカーが搭載されているため、それらの機能を有する付属品を購入せずに、すぐに利用することができます。

活用方法として、次の様な例が挙げられます。授業では、外国の学生等と自国や他国の文化について、英語で伝え合う活動において活用できるため、英語や他国についての興味・関心を高めることが期待できます。授業以外の校務では、校区内の小・中学校の教職員と同じ場所に集まらずに話し合うことができるため、時間短縮になります。

なお、操作マニュアルについては、Te-Comp@ss→「ファイル管理」→「07 教育センター」→「情報教育関係」→「マニュアル関係」のフォルダに保存されています。また、ユーザー名やパスワードについては、所属校の管理職にお問い合わせください。





研修報告

初任者研修・フレッシュ研修「小中一貫教育について」

1月15日(火)に豊津西中学校、17日(木)に山田中学校、24日(木)に東山田小学校で、初任者研修・フレッシュ研修「小中一貫教育について」を行いました。

豊津西中学校では吉田 昌司 指導教諭に英語科の公開授業をしていただきました。新学習指導要領でも小中のつながりを特に重視されている外国語の授業ということもあり、小学校初任者・新任講師の先生方は、自身の外国語活動の実践とも照らし合わせながら熱心に参観していました。



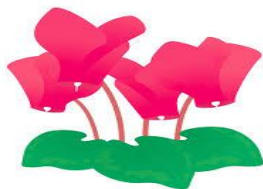
山田中学校では、数学科の荻野 罌 教諭に数学の授業を公開していただきました。算数・数学は、小中の系統性が特に大切な科目です。小学校の学びが中学校にどのように生かされていくのか、小学校と中学校の授業スタイルの違いも含めて高い関心を持って参観していました。



東山田小学校では、第2学年担任の西田 まなみ 教諭に、「スーホの白い馬」を教材に国語科の授業を公開していただきました。活発な話し合いを生む工夫や、児童からいかに多様な意見を引き出すかについて、多くのヒントが得られる授業でした。



後半は、吹田市教育委員会指導主事より「吹田市の小中一貫教育」について講義を受け、吹田市の小中一貫教育の概要や、自身の中学校ブロックの「目指す子ども像」について学びました。その後、小中一貫教育のリーディングスクールである千里みらい夢学園の取組について、15日(火)は副学園長 羽間 博子 竹見台中学校 校長、17日(木)は副学園長 黒谷 聡 千里たけみ小学校 校長、24日(木)は学園長 西田 智子 桃山台小学校 校長から御講義をいただきました。多くの取組の中でも特に小中合同の避難訓練やマラソン大会、金曜日登校等に高い関心を持ったようで、小中一貫教育のイメージをさらに具体化することができた研修になりました。



2・3月の教職員研修予定



講座名		番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
キャリア あった 研修 に	初任者研修 フレッシュ研修 (新規採用 教職員研修)	41	吹田市研修閉講式 「2年目に向けて」 「児童・生徒への指導の実際」 グループ協議等 吹田市立教育センター 所長 由上 正幸 参事 岡本 公助	教育センター 研修室 他	3月25日(月) 14:00～17:00	小・中学校初任者教員 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員 新規採用幼稚園教員
	ステップアップ 研修Ⅰ (2年次)	59	1年間の実践報告 吹田市立教育センター 指導主事等	教育センター 研修室	2月28日(木) 15:45～17:00	平成29年度 小・中学校 初任者教員等
教科・ 領域別 研修	英語教育研修	130	専科指導教員と学級担任による 小学校英語の公開授業・研究協議 授業者 竹見台中学校 教諭 松葉 陽子 桃山台小学校 教諭 山畑 梨佳 指導助言 山田中学校 校長 溝口 千鶴	桃山台 小学校	2月12日(火) 14:35～17:00	小学校教職員 ※第6回小学校英語担当者会を 兼ねる
		127	授業改善リーダー研修を受講して 講師 南千里中学校 教諭 西滝 奈美 古江台中学校 教諭 香月 容子	教育センター 第1会議室	2月21日(木) 15:45～17:00	中学校教職員 ※第6回中学校英語担当者会を 兼ねる
教特 育別 研支 修援	特別支援教育 研修	213	「状況調査の結果と引継ぎについて」(共通研修④) 教育センター 指導主事 矢幡 渚	教育センター 視聴覚室	2月15日(金) 16:00～17:00	特別支援教育 コーディネーター
専 門 職 修 研	事務職員研修	94	学校事務の標準化と効率化 ～茨木市の共同実施の実践を通して～ 茨木市立天王小学校 主幹 松尾 政美	教育センター 視聴覚室	2月14日(木) 15:30～17:00	事務職員
情報教育研修		331	ICT機器を活用した公開授業② 授業者 東佐井寺小学校 教諭 荒木 大輔 指導助言 大和大学 教授 松本 宗久	東佐井寺 小学校	2月21日(木) 14:35～17:00	教職員 ※情報教育推進委員会を兼ねる
		350	学校図書館システム研修講座 株式会社内田洋行 インストラクター	教育センター 情報科学室	3月27日(水) 15:30～17:00	教職員 ※定員20名 ※申込先着順

3月のさつきらるーむ(初任者教員等相談室)は、3月12日(火)、14日(木)です。

申込みは、教育センターまで(校務支援システムTe-Comp@ss 又は 研修申し込みシステムにて)

お知らせ

「センターだより」の配付方法について

校務支援システムの導入に伴い、これまで紙媒体で配付しております「センターだより」におきまして、平成31年度(2019年度)よりTe-Comp@ss「お知らせ機能」で配信する予定です。今年度の残りの「センターだより」につきましては、これまで通りの配付方法を継続しながら、「お知らせ機能」による配信も行います。

